

## 令和3年度 空家等対策事業の実施状況

### 1. 空き家の発生抑制

#### (1) 建物管理に対する意識の啓発

- ・ 広報ますだ6月号  
(空き家の管理啓発、空家除却支援事業の案内)
- ・ 告知端末による周知  
(空き家バンク制度、空家除却支援事業)
- ・ 固定資産税納税通知書の送付封筒による空家対策事業の周知  
(空き家バンク制度、空家除却支援事業)

#### □ 出前講座等の実施状況

日にち	団体等	場所
令和3年5月12日(水)	とよかわシニア楽校 ～自分らしく生きるために～ これからのこと(医療・介護・住まいなど)を一緒に考えてみましょう	豊川小学校
令和3年7月15日(木)	空き家対策に関する講座 ※主催: 益田公民館	益田公民館
令和3年10月4日(月)	西益田まちづくりの会 地域振興検討委員会	豊田公民館
令和3年11月19日(金)	市民向け講演会「知ってますか? 人生会議」 ※主催: 市高齢者福祉課	総合福祉センター
令和3年12月12日(日)	自分×とよかわ×暮らし『人生会議』 ※企画: 豊川公民館、市関係5課 (連携のまちづくり推進課、協働のひとづくり推進課、 高齢者福祉課、健康増進課、建築課)	豊川小学校

#### (2) 住宅の良質化による長期居住の推進

- ・ 木造住宅耐震化補助  
(診断、補強設計、耐震改修、解体)
- ・ 長期優良住宅等の認定

#### □ 事業・認定の実績

内 容	H29	H30	R1	R2	R3 (R4.1末時点)
木造住宅耐震化促進事業	0	0	0	0	0
長期優良住宅認定	11	12	14	18	9

## 2. 空き家の適正な管理や除却の推進

### (1) 空き家の活用による定住促進

#### □ 空き家バンク登録・成約状況（件数）

年度		H29	H30	R1	R2	R3 (R4.1末時点)
空き家バンク登録件数		20	19	33	31	20
空き家バンク成約実績 ※当該年度で成約に至った件数	売却	15	8	9	22	6
	賃貸	4	7	4	12	5

#### □ 空き家バンク関連補助金の実績（件数）

年度	H29	H30	R1	R2	R3 (R4.1末時点)
空き家バンク登録支援事業補助金	3	3	2	8	3
空き家バンク登録推進奨励金	8	16	16	22	13
空き家改修事業補助金	2	4	0	3	4

#### ◆ 空き家バンク登録支援事業補助金

空き家内に残る家財道具等の処分費用に関する経費の3分の1以内（上限3万円）を補助

#### ◆ 空き家バンク登録推進奨励金

該当物件に賦課されている空き家バンクに登録した日の属する年度の固定資産税に相当する額（上限3万円）を補助

#### ◆ 空き家改修事業補助金

空き家バンク制度に登録した空き家に入居したUIターン者等に改修費用の3分の1以内（上限30万円）を補助

### (2) 適正管理の推進（相談対応）

#### □ 相談件数・相談内容

年度	相談件数 (継続対応含む)	相談内容					
		防災 (家屋の破損等)	衛生 (ゴミの放置等)	景観	生活環境 (草立木・動物)	防犯 (不審者等)	その他
R1	16	9	1	0	2	0	4
R2	30	25	1	0	5	0	0
R3	15	8	1	0	4	1	1

※相談内容は、複数の問題がある物件もあるが、最も問題であると思われる内容でカウント。

※相談件数は、以前から相談を受けていた物件で、当該年度に再度相談を受けた物件を含む。

## R 3 年度相談物件に対する対応状況

### □ 所有者等の状況

所有者等の状況	件数	合計
所有者	5	15
相続人	5	
所有者を確認することができない	4	
調査中	1	

### □ 市での対応状況

対応状況	件数	合計
文書によるお願い	7	15
電話等による口頭でのお願い	1	
その他（相談者へのアドバイスなど）	2	
対応不可（所有者を確認することができない）	4	
調査中・対応方法検討中	1	

### □ 所有者等の措置状況

措置内容		件数	合計	
措置済み	建物解体	0	10	
	部分的な措置（危険箇所撤去など）	5		
未措置	連絡あり	措置予定		0
		検討する旨の連絡		3
		対応に難色		1
	連絡なし	1		

## （3）老朽危険空家の除却促進

### □ 益田市老朽危険空家除却支援事業の実績（件数）

年度	R 1	R 2	R 3 (R4.1末時点)
問合せ・現地調査件数	21	26	24
補助要件該当件数	6	6	3
補助実績	3	4	4

#### ◆ 老朽危険空家除却支援事業

倒壊のおそれがあり、かつ敷地周囲に及ぼす危険性が著しいと認められる老朽危険空家について、除却工事費用の10分の4以内（上限50万円）を補助

※ R 3 年度予算：50万円 × 4 件 = 200万円